

1 定期健康診断における歯科検診

- ・ 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校では、毎年4～6月に定期健康診断を実施（但し、R2～6年度については年度末までに実施）
- ・ 定期健康診断では、歯・歯列・咬合・顎関節・歯垢・歯肉の状態について学校歯科医が検診

2 指定校における調査研究「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」

白山市立広陽小学校(令和5・6年度) 公益社団法人 日本学校歯科医会事業

令和5・6年度 白山市立広陽小学校 研究概要

1 学校の教育方針

【教育目標】知・徳・体の調和のとれた品性ある子の育成 ～笑顔あふれる学校～

2 研究主題及び研究活動の重点事項

【歯科保健目標】歯と口の健康に関心を持ち、自ら課題を見つけ、進んで歯と口の健康づくりに取り組もうとする児童の育成

3 今年度の取組計画

(1) 保健教育

- ・ 「大人の歯」の学習（1年生）
- ・ 「歯みがき指導」の学習（2年生）
- ・ 「歯と口に良いおやつ」の学習（3学年）
- ・ 「かむこと」の学習（4年生）
- ・ 「歯と口のケガの防止」の学習（5年生）
- ・ 「病気の予防」の学習（6年生）
- ・ 歯と口に関する本の読み聞かせ（全学年）

(2) 保健管理

- ・ 歯科検診
- ・ 安全点検、環境整備

(3) 組織活動

- ・ 児童保健委員会活動（歯みがきカレンダー作成、ポスター作成・応募）
- ・ 児童掲示委員会活動（歯と口に関するポスター作成）
- ・ 児童図書委員会活動（歯と口の衛生週間及びいい歯の日に合わせた図書掲示）
- ・ 児童運営委員会活動（歯と口のケガ防止のための呼びかけ）
- ・ 児童生活委員会活動（歯と口のケガ防止のためのポスター作成）
- ・ 児童給食委員会活動（かみかみ献立紹介、かみかみデザートセレクト給食）
- ・ 学校保健委員会
- ・ 歯科衛生士による歯と口の健康教室（保護者対象・PTA共催）

3 「第65回よい歯の学校運動」（主催：県学校保健会、県歯科医師会）

(1) よい歯の学校表彰

- ・ 郡市学校保健会より推薦のあった学校を県審査会において審査を行い表彰。（11月9日）
- ・ 応募条件を満たすため、あるいは上位入賞を目指して、むし歯予防や治療率を向上させる取組が各学校で行われている。
- ・ 郡市学校保健会表彰は、地域全体で取り組み、応募率、平均点ともに優れている羽咋郡学校保健会を表彰。

(2) 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

- ・ 県内の小学生を対象に募集を行い、優秀な作品を県大会で表彰し、全国へ推薦する。

4 学校歯科保健の課題及び対策

むし歯（う歯）被患率は、中学校・高等学校では全国平均を上回っており、小学校・高等学校では前年度と比べると増加している。DMF歯数（12歳）は、前年度と同値で、全国平均との差は0.05本となっている。また、小学校では歯垢及び歯肉の状態において、中学校では歯垢の状態において、要受診者の割合が全国平均を上回っている。

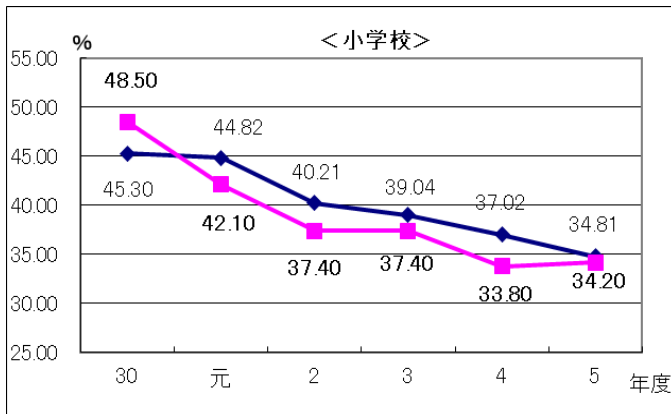
学校における歯科保健においては、むし歯（う歯）の予防を中心に取組が行われてきたが、近年の子供の現状を踏まえると、咀嚼など口腔機能の未発達や口腔の疾病の増加、食育の重要性などが指摘されており、その指導や対策についても、今後、一層の充実が求められる。

<資料>

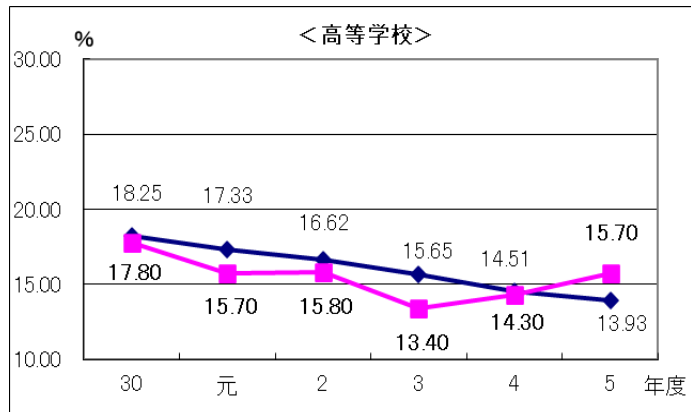
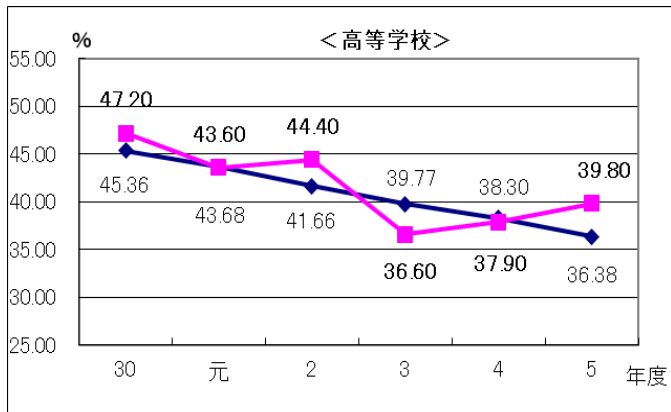
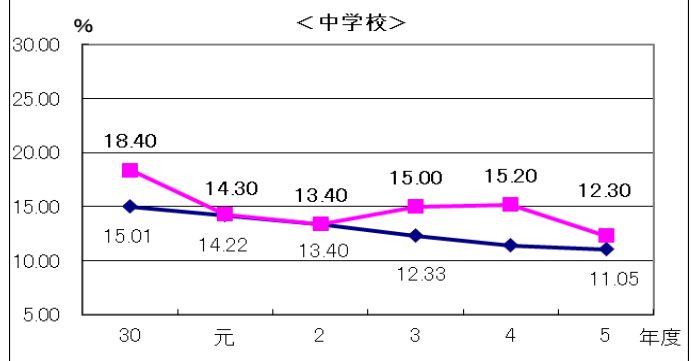
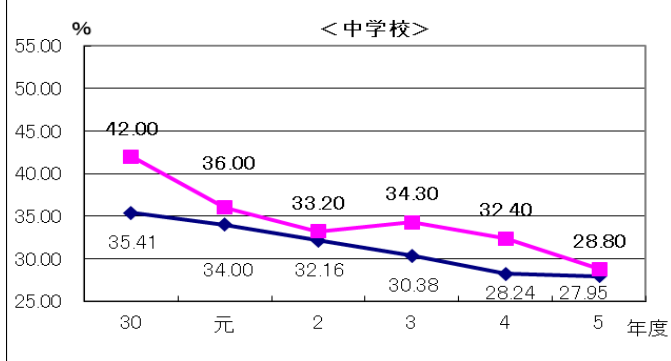
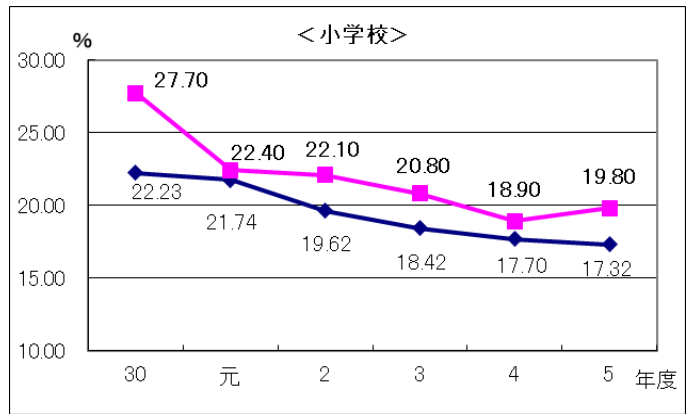
「むし歯(う歯)」の被患状況



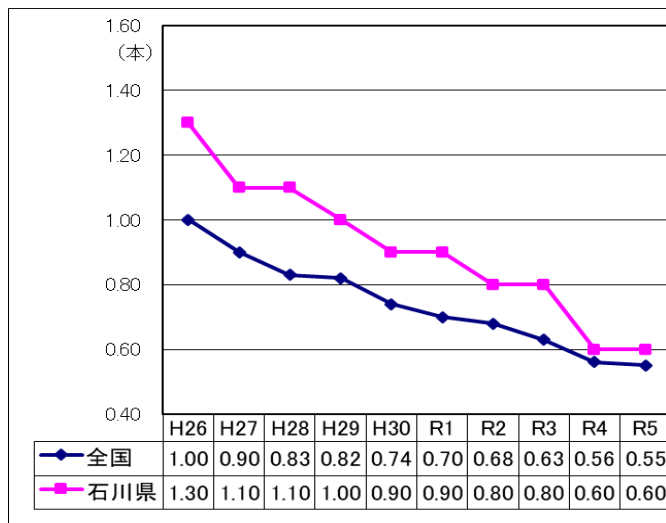
むし歯(う歯)の処置完了と未処置歯のある者の推移



未処置歯のある者の推移

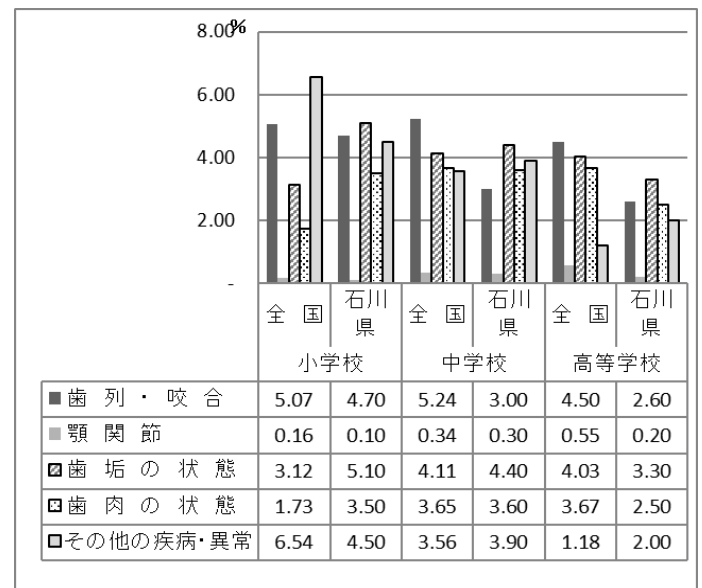


DMF歯数年次推移



令和5年度 石川県学校保健統計調査より

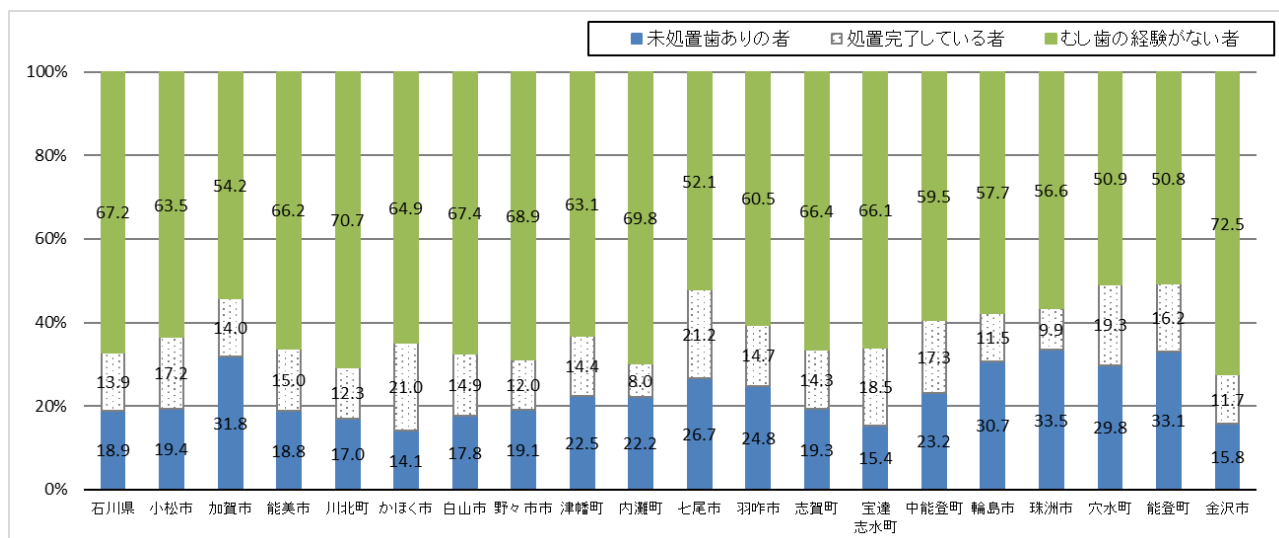
歯・口の異常(要受診者)割合比較



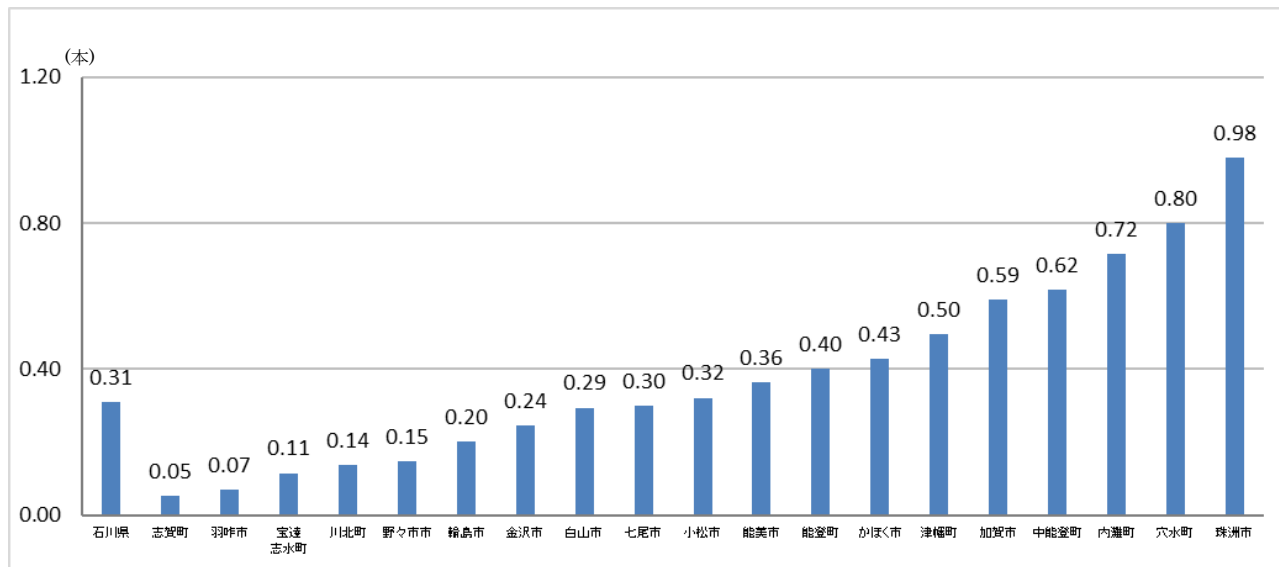
学齢期の歯科疾患の罹患状況に関する市町別データ 【出典：よい歯の学校運動調査結果】

- 石川県学校保健会と石川県歯科医師会が実施している「よい歯の学校運動」の調査結果を分析し、小学生と中学生の歯科疾患罹患状況を市町別に算出した。
- むし歯の経験がない者の割合は、多くの市町において小学生より中学生が高くなっているが、中学生の間に乳歯から永久歯への生え替わりが完了することが影響していると思われる。
- 小学3年生（8歳児）と中学1年生（12歳児）の永久歯の一人平均むし歯数を算出したところ、市町間でむし歯数に差がみられた。
- 歯肉・歯垢の状況等については、市町ごとのばらつきが大きい。
- 小学生と中学生のむし歯罹患状況の経年変化をみると、多くの市町において、むし歯の経験がない者の割合は、経年的に増加する傾向にある。
- 児童・生徒数が少ない市町があることから、引き続き経年的な変化等を観察する必要がある。

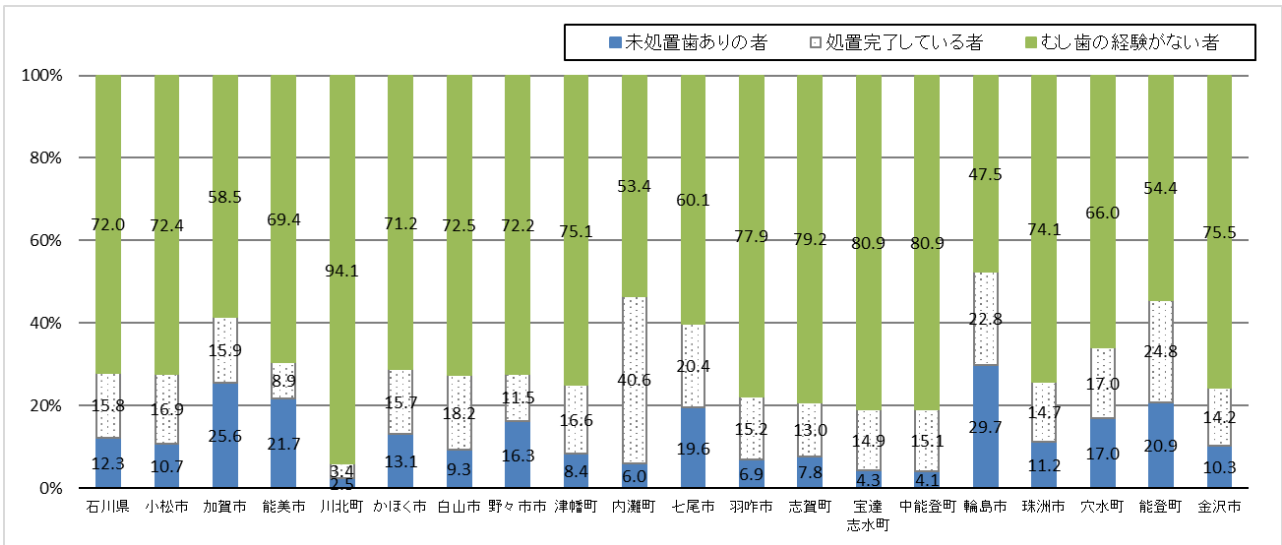
(1) 令和6年度の小学生のむし歯の罹患状況 (%)



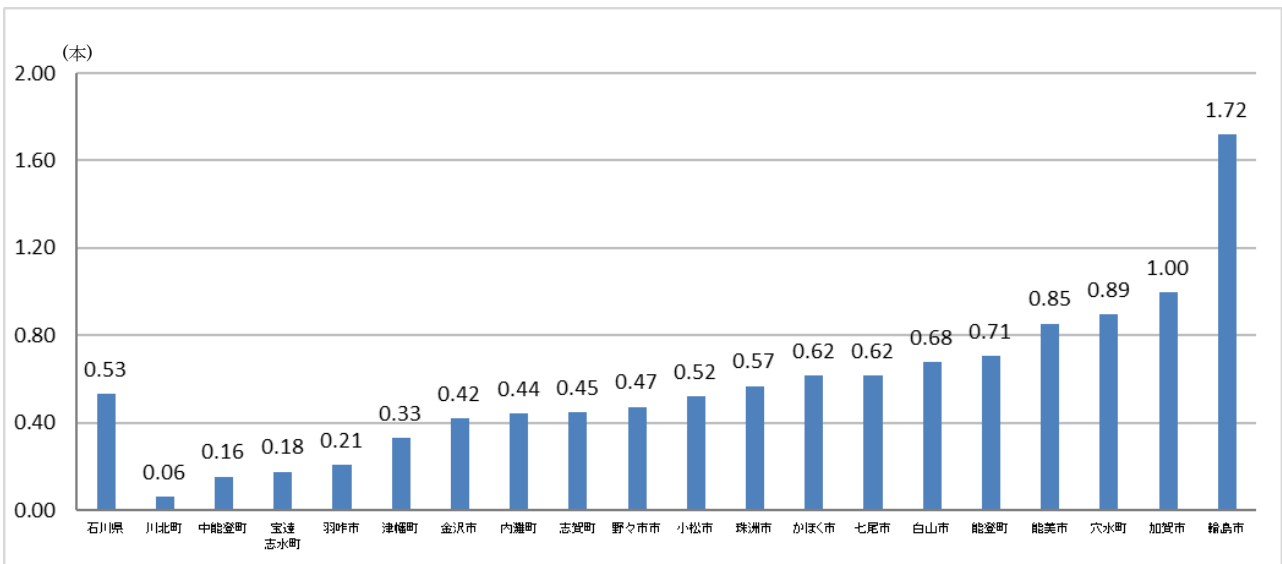
(2) 令和6年度の小学3年生（8歳児）の永久歯の一人平均むし歯数 (本)



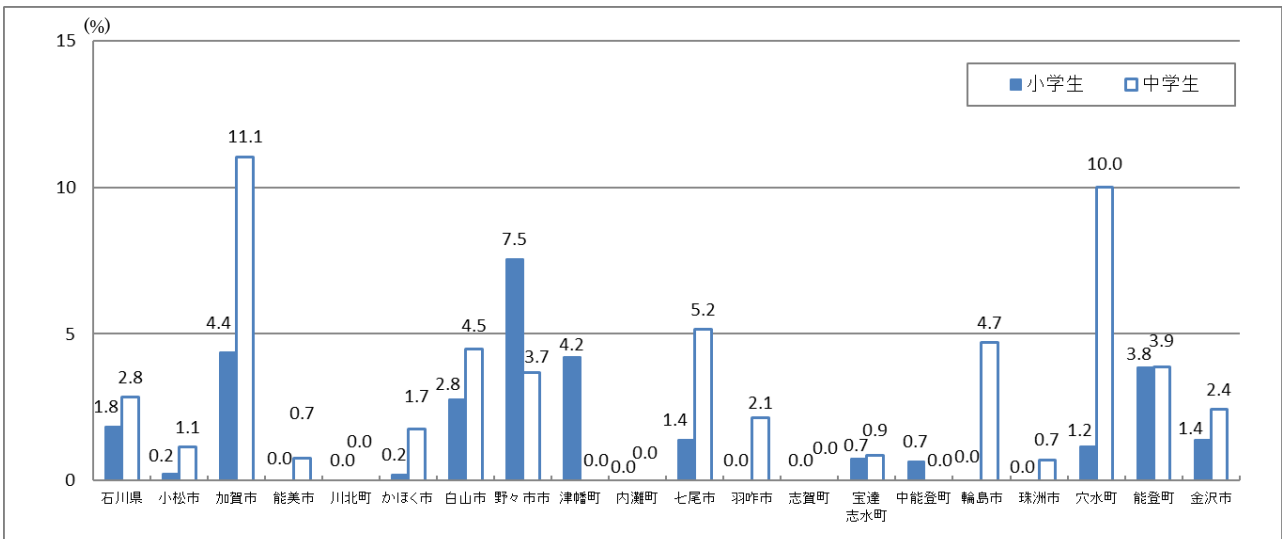
(3) 令和6年度の中学生のむし歯の罹患状況 (%)



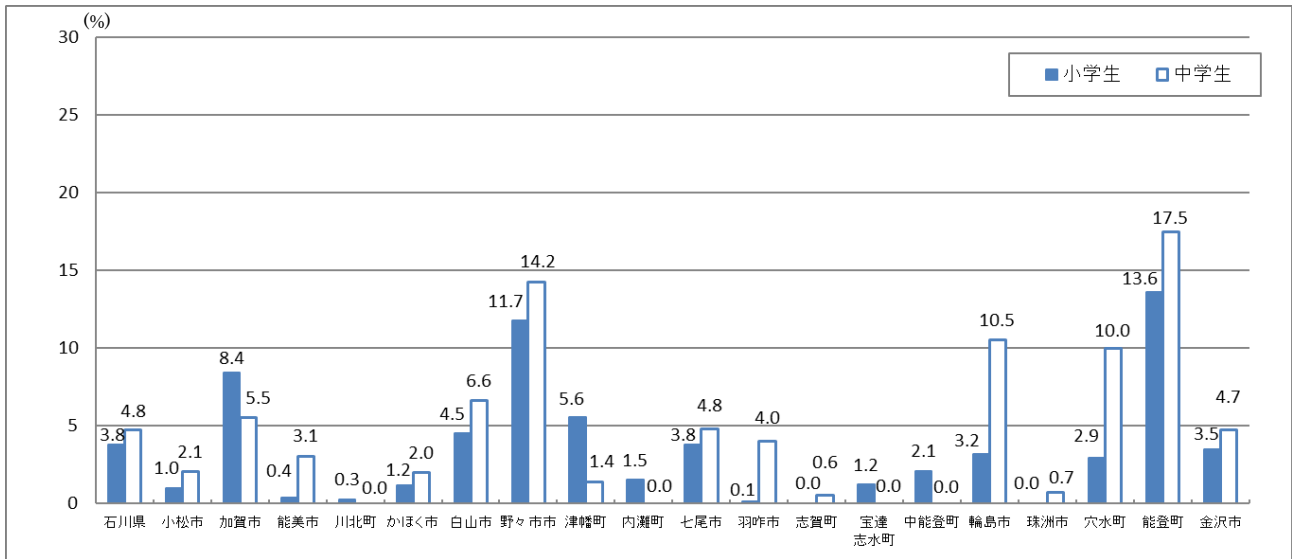
(4) 令和6年度の中学1年生（12歳児）の永久歯の一人平均むし歯数（本）



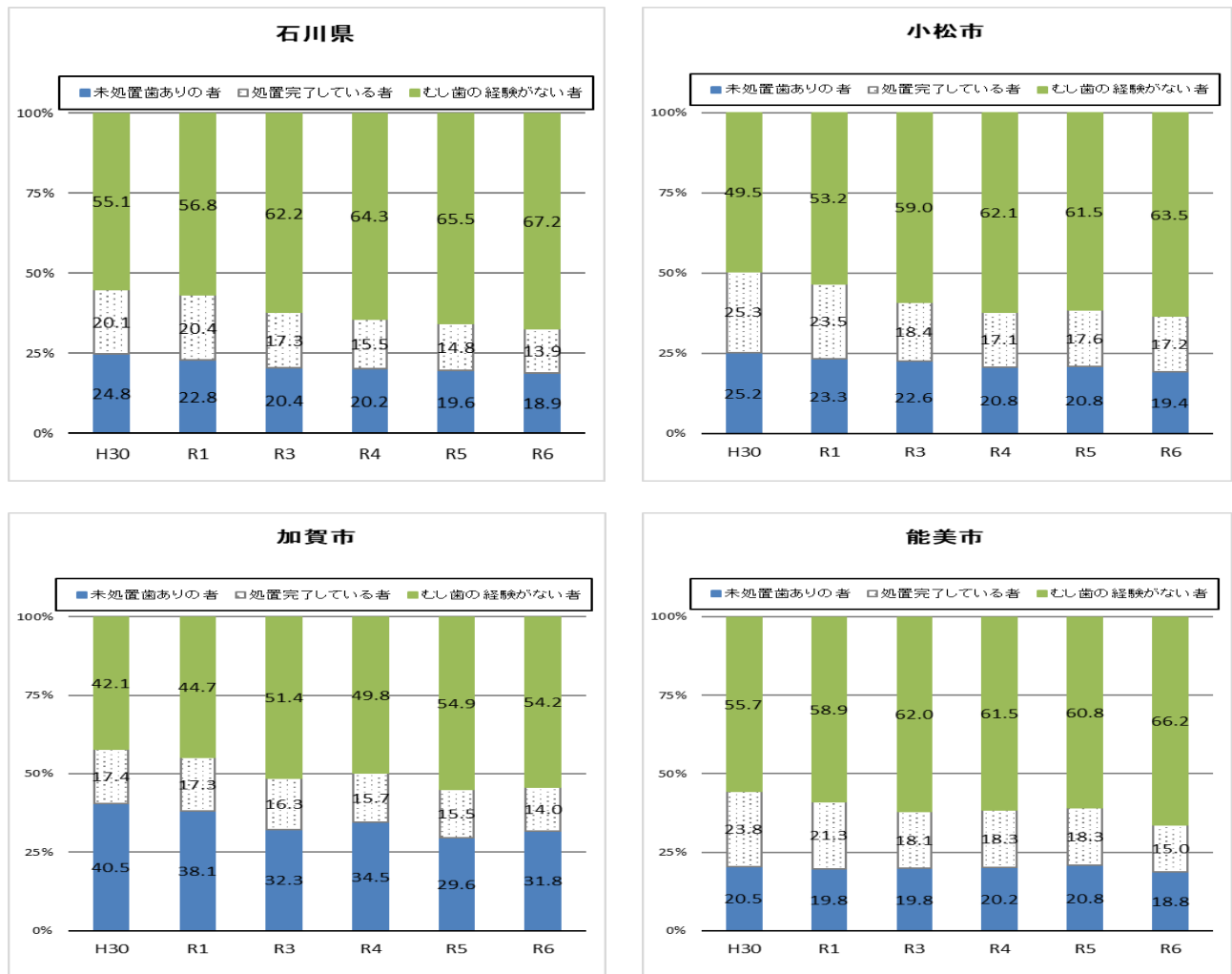
(5) 令和6年度の歯肉炎と判定された者の割合 (%)



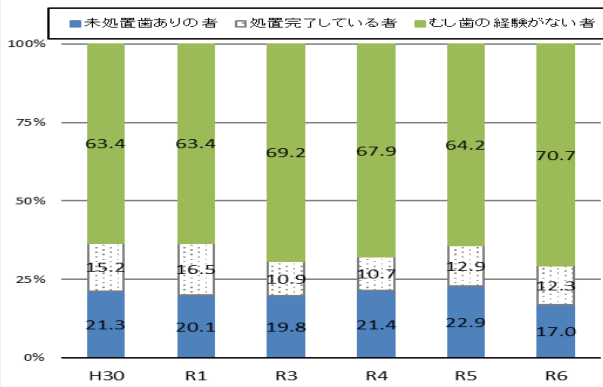
(6) 令和6年度の歯垢要受診と判定された者の割合 (%)



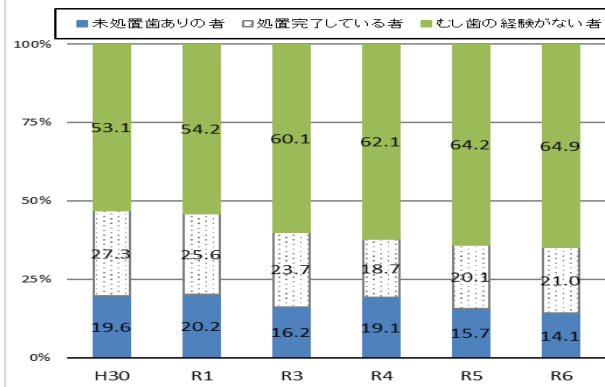
(7) 小学生のむし歯の罹患状況の市町別経年変化 (%) ※R2は新型コロナウイルス感染症の影響により調査なし



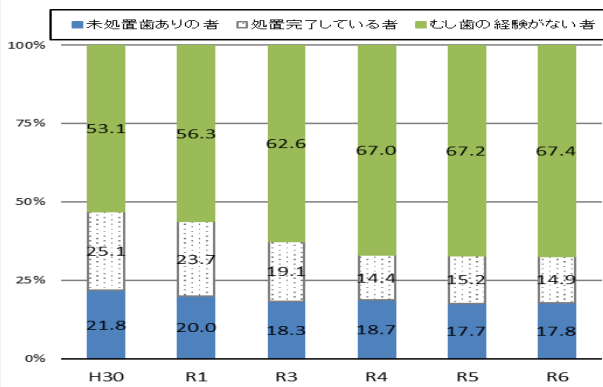
川北町



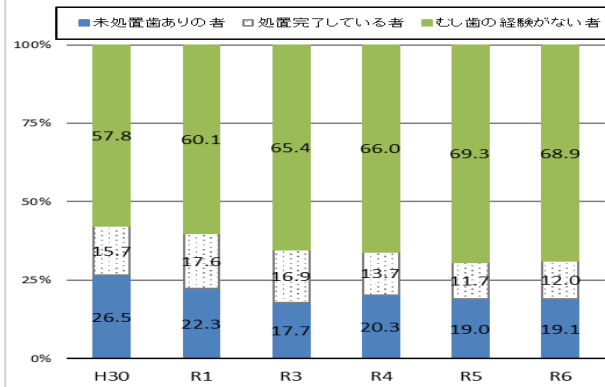
かほく市



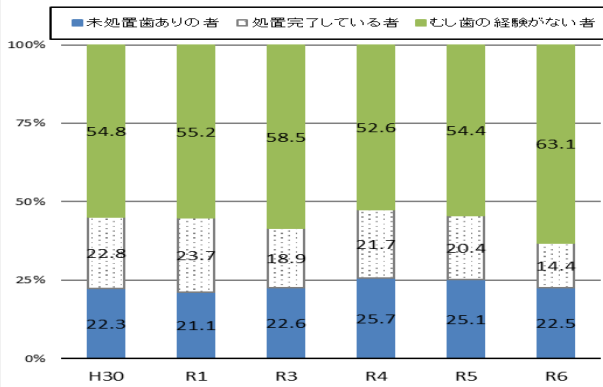
白山市



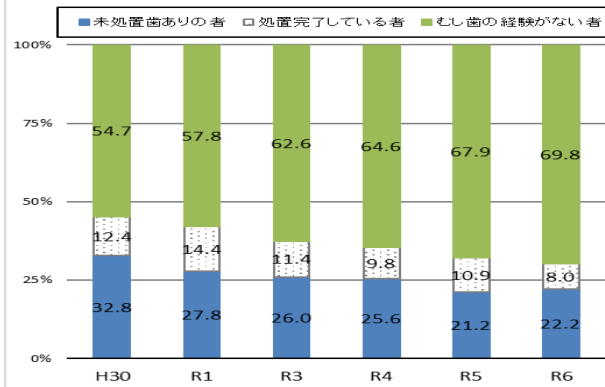
野々市市



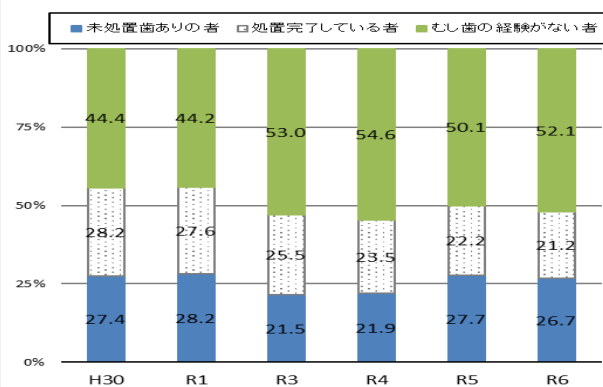
津幡町



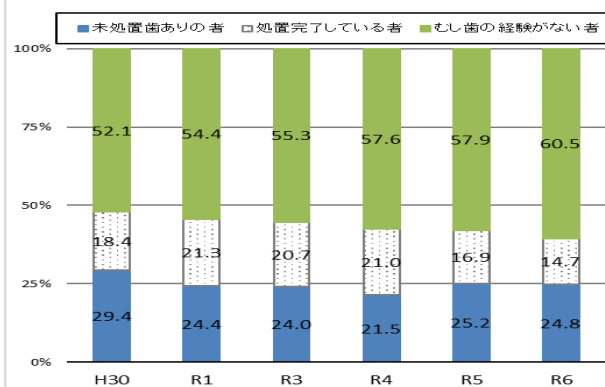
内灘町



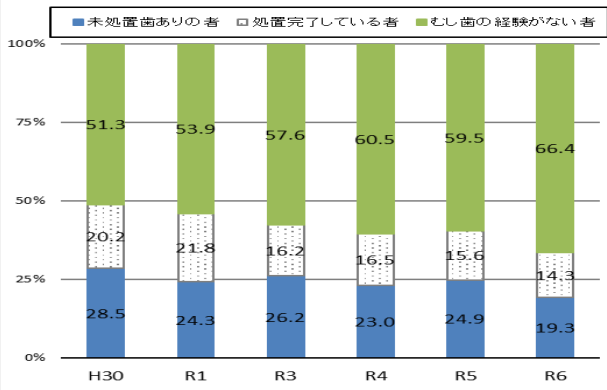
七尾市



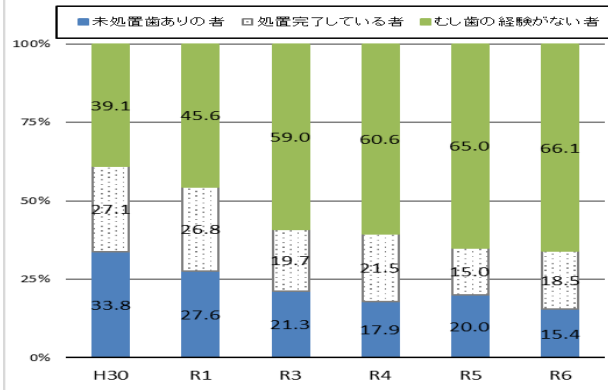
羽咋市



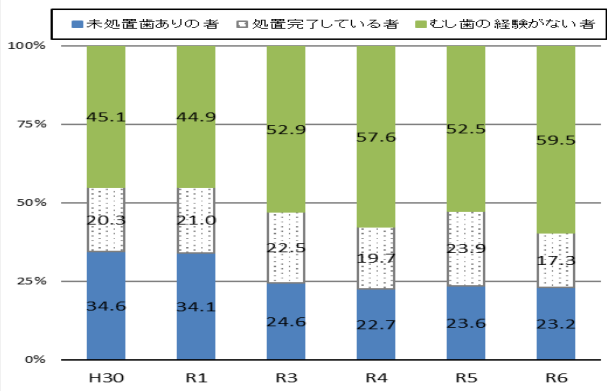
志賀町



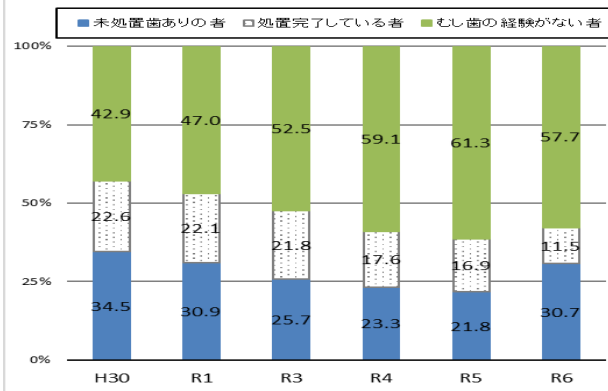
宝達志水町



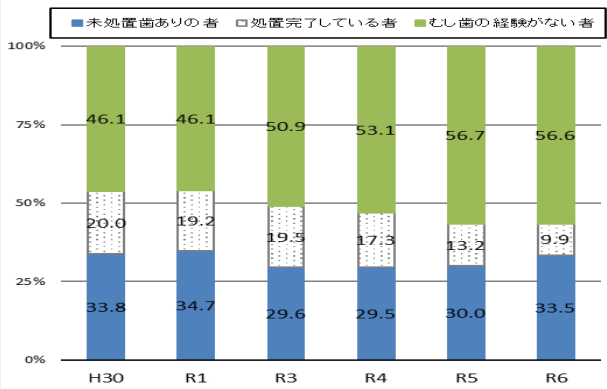
中能登町



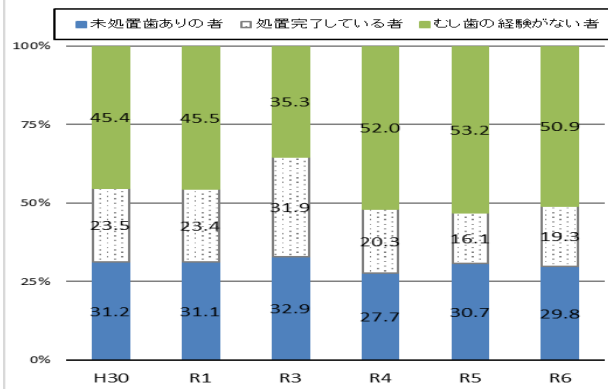
輪島市



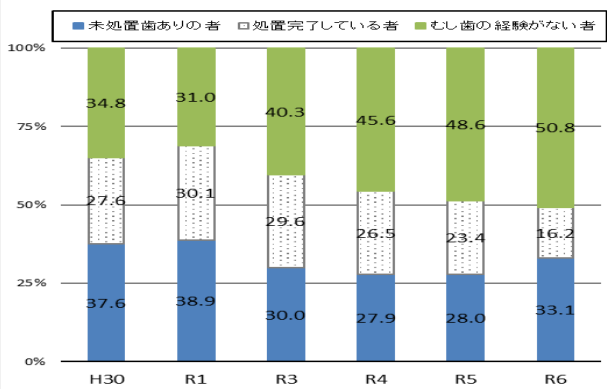
珠洲市



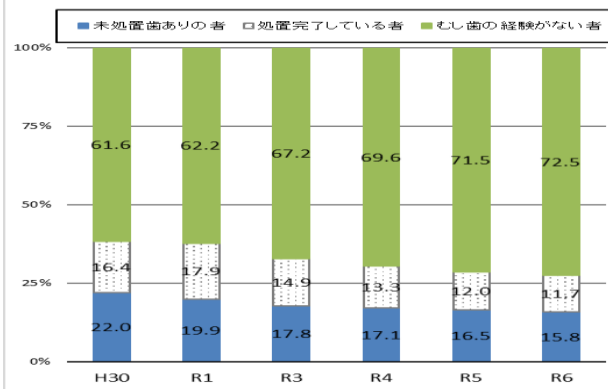
穴水町



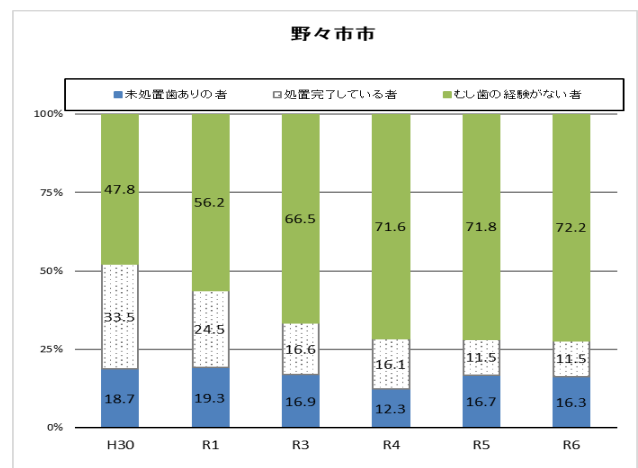
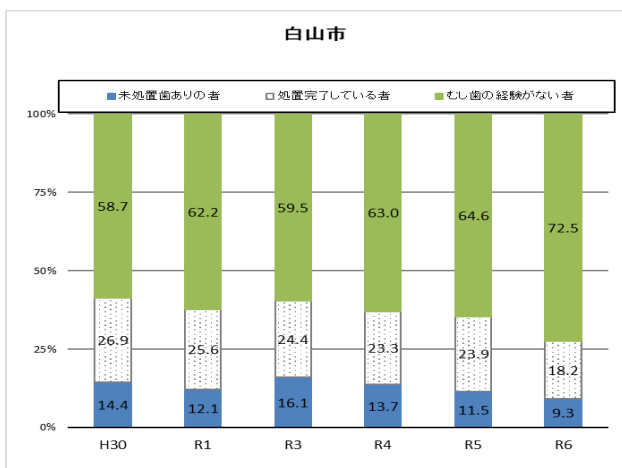
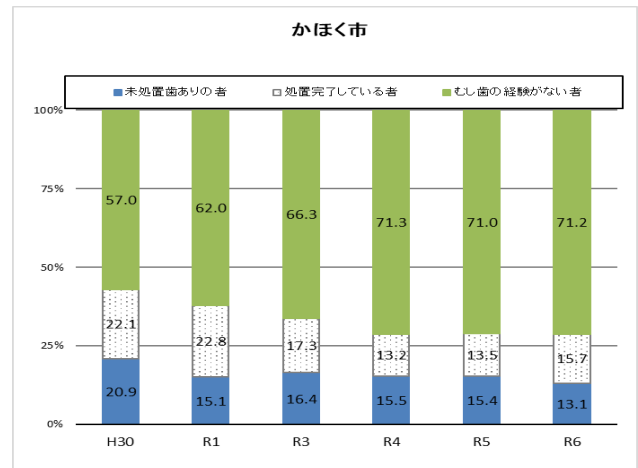
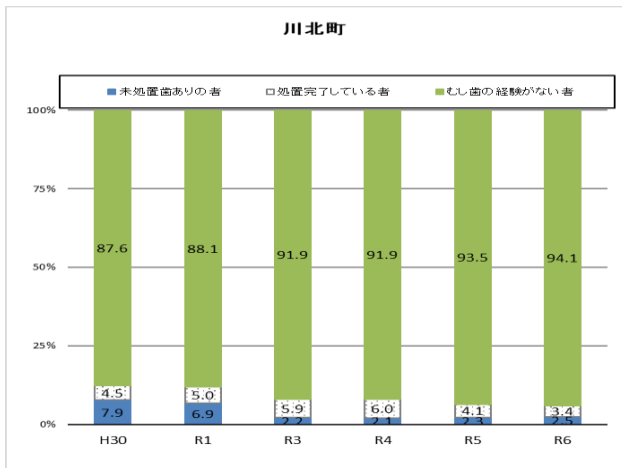
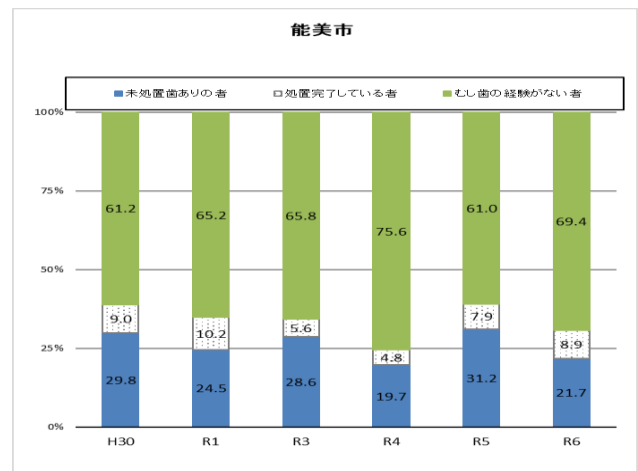
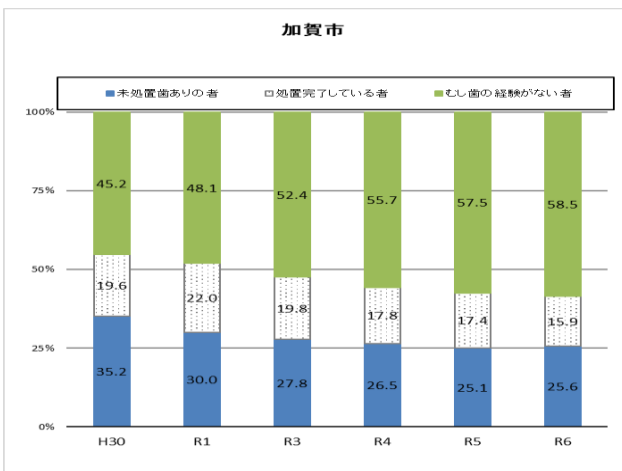
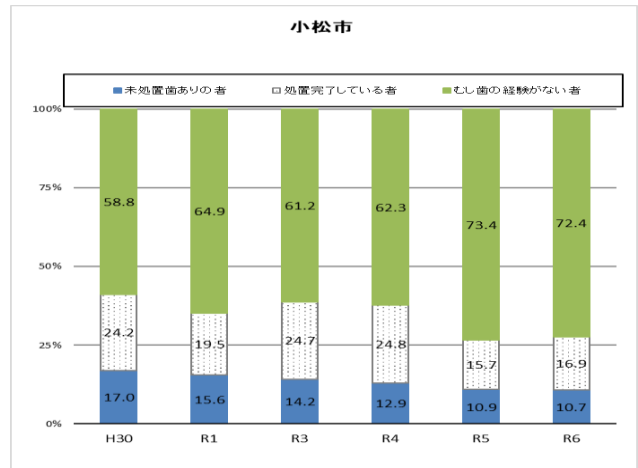
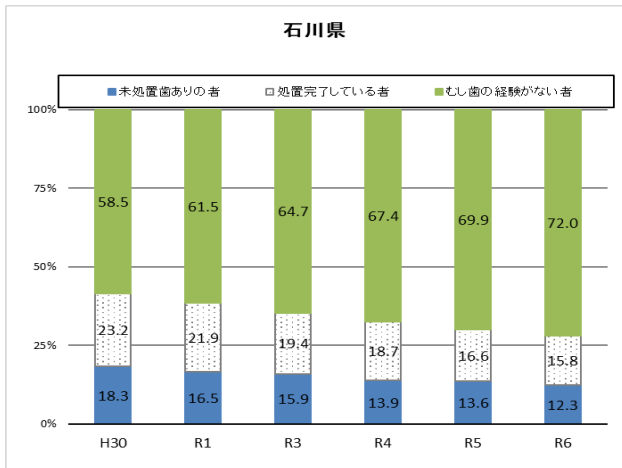
能登町



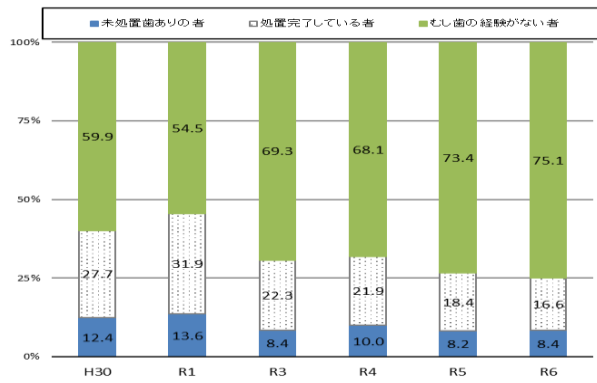
金沢市



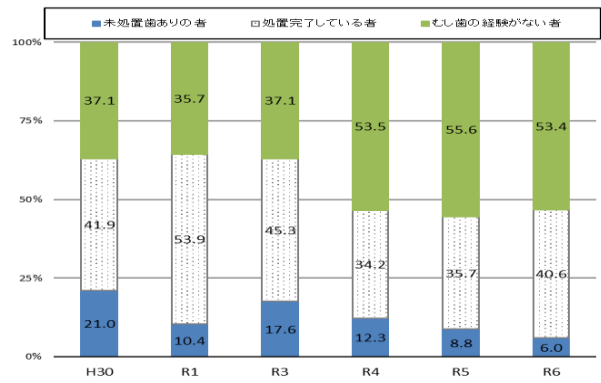
(8) 中学生のむし歯の罹患状況の市町別経年変化 (%) ※R2 は新型コロナウイルス感染症の影響により調査なし



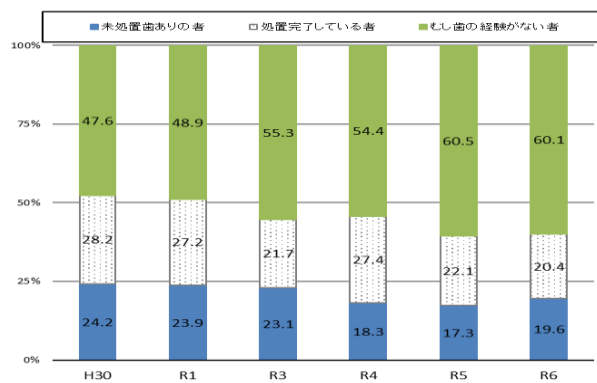
津幡町



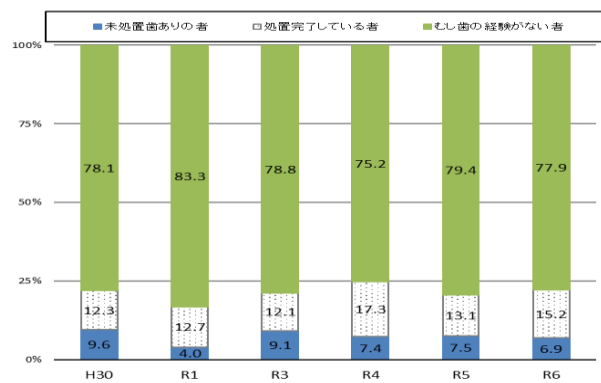
内灘町



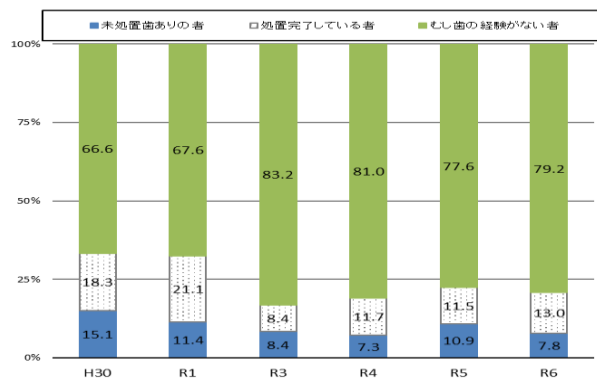
七尾市



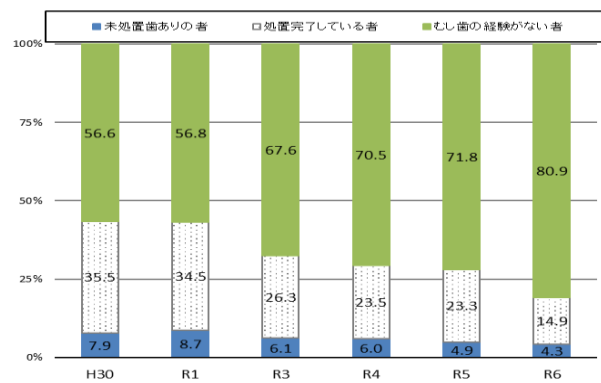
羽咋市



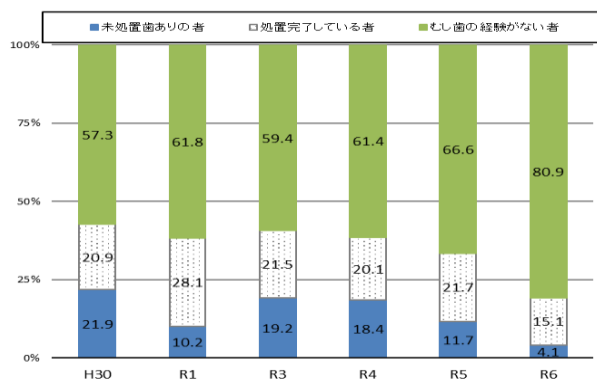
志賀町



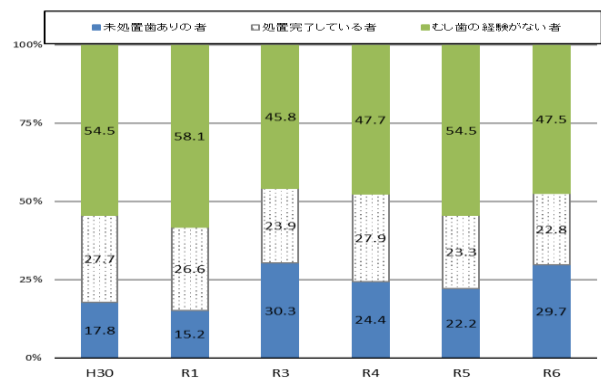
宝達志水町



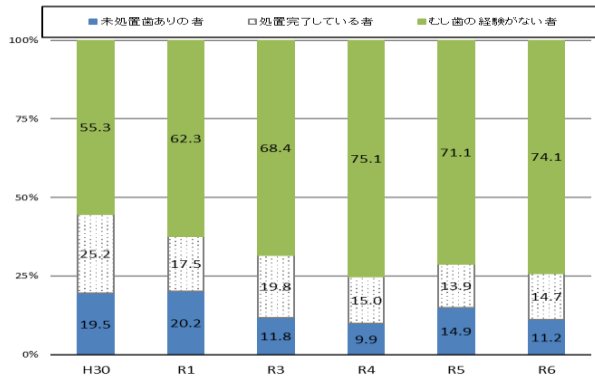
中能登町



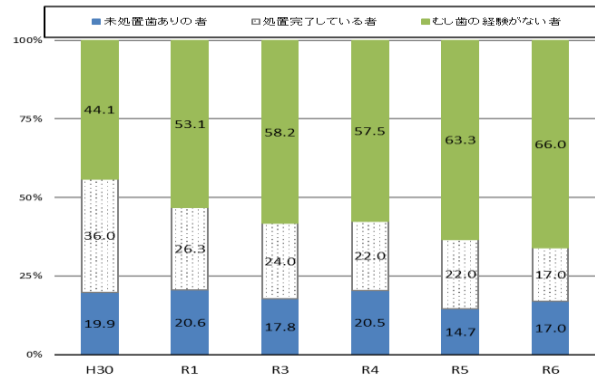
輪島市



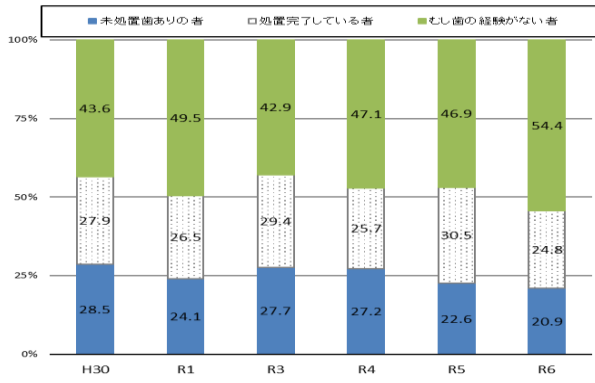
珠洲市



穴水町



能登町



金沢市

